

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	○居心地のよい共有空間づくり 利用者にとっての環境を快適にする為、不愉快な臭いが無いホームにする。食事の匂いが漂う環境にする。	利用者にとっての心地よい環境づくりをし、食事の匂いが漂う環境をつくる。	利用者にとって不快な環境にならないように、こまめなシーツ交換、定期的なポータブルトイレの掃除を行い、ホーム内を臭いのない環境にする。	3ヶ月
2	49	○日常的な外出支援 日常的に外出する機会をもっと増やせると思い、利用者が外出したいと希望があった際は意向に添えるよう機会をもうける。	利用者の個々の状況に応じて、利用者が気持ち良く外出する機会をもっと増やす。	利用者の状況に応じて、日常的に午前午後と時間に関係なく、利用者が外出したいと希望があった際は外出できるよう支援する。また、イベントや遠出の企画をし利用者に提案しながら、外出する機会を増やす。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。